

LPO

レッスン プラス ワン

Jan & Feb, 2013

143

ホームページ “LPO” CLUB
URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 佛松沢書店内 TEL：03-5970-5917



ヤマハミュージックメディア

渡部由記子 魔法のピアノレッスン

渡部由記子

ブックス①やる気を引き出す魔法のピアノレッスン②コンクールで育つ「生きる力」
メント①楽曲指導実践編②魔法のノートの作り方③基礎指導編④もっと効果上がる「ハノン」の使い方
(渡部 由記子 著 / 各1050円 / 1470円 ※1月下旬発売予定)

「生徒がやる気になってくれない」「譜面通りには弾けるようになったけれど、それ以上、何を教えて良いかわからない」「こんな指導者の悩みを解決するのが、渡部由記子「魔法のピアノレッスン」シリーズです。これまで40年以上にわたって数多くのコンクール優勝者を指導するなかで、「魔法のレッスン」と呼ばれる指導法を作り上げてきました。全国各地での講演活動やDVDなどでお伝えしてきた内容を、さらにパワーアップして書籍化したのが本シリーズです。指導者の日常の悩み解決から、コンクールを目指すための指導まで、ノウハウをあますことなくお伝えしています。

ピアノを指導する目的は、単にピアノが上手く弾けるようになることだけではありません。課題をこなす力、継続する力、そして大きな目標を確実に達成する力など、「生きる力」を付けることにあると考えています。まずは大きな目標を設定し、そこまで導くための階段に小さな目標をたてること。これは指導者の役割です。次に、小さな目標を一つ一つクリアしていくよう、生徒を導きます。小さな目標の達成は、まさに成功体験。成功体験を積みかさねることで、子どもは自信もち、やる気生まれてきます。そのようにして「頑張る方法」を覚えた子どもは、驚くほど成長していきます。それは、ピアノだけではなく、学業やその後の人生においても良い影響を与えます。

そうした理念と、経験をともに、レッスンに役立つ指導法をまとめています。難しいことはありません。今日から使える指導法のひとつとして、ご活用いただければ幸いです。

●やる気を引き出す 魔法のピアノレッスン

一生懸命指導しても、なぜか弾けるようにならない。それは、生徒があなただけの言葉を理解できず、指導している内容が伝わっていないだけかもしれません。どうすれば、生徒に分かる言葉で指導できるのか、具体的にお伝えします。また、ピアノレッスンを対する保護者の意識も大切です。指導者も含め、まずは大人が、考え方や言葉がけを変えることで、生徒のやる気を引き出し、どんな子でも必ず伸ばすことができるようになります。

●魔法のピアノレッスン「コンクールで育つ「生きる力」」

コンクールは心を育てる究極の場です。本書では、コンクールに出場する目的や心構え、目標を達成するための方法などをまとめました。本番で最高の演奏をするためのメンタルトレーニングなど、指導者の目線に立ったアドバイス満載の1冊です。

●魔法のピアノレッスン「楽曲指導実践編」

短時間で効果を上げる、画期的な指導方法と練習方法を、レッスンでよく使われる楽曲をもとに解説しています。最初から通して弾くだけでは、時間ばかりが過ぎてしまいます。本書では、楽曲を小さなグループに分け、一つ一つ丁寧に音をつくり、テクニックを磨いていきます。一見、遠回りのように見えますが、確実に演奏力が身につく指導法です。

●魔法のピアノレッスン「基礎指導編」

指慣らしのために使っているだけではもったいない！ハノンとは、テクニックのみならず、聴く力を育て、表現力をつけるために最適な教本です。「楽曲指導実践編」と同じく、目的を明確にし、その練習に必要な小節だけを取り出します。すると、驚くほどシンプルになり、集中して練習できるようになります。あくまでも音楽的に、基礎力の底上げをしていきましょう。

渡部 由記子（わたべ ゆきこ）

9歳よりピアノを始める。1972年、東京藝術大学ピアノ科を卒業。第一生命ホール・虎ノ門ホール等に於いてリサイタルを開催。1998年3月まで洗足学園音楽大学ピアノ科助教授。

ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会への進出者数は全国一位。自身も指導者賞を24年連続受賞。（2012年現在）

全国各地でレッスン、指導法講座などを開催。全国各地でコンクール、指導法講座などを開催。

全日本ピアノ指導者協会評議員、指導者協会全国決勝大会審査員、指導力UP委員、ステップ運営委員、日比谷ゆめステーション代表。

シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会審査員、日本クラシック音楽コンクール審査員他。



もう一度、 「からだ」と向き合おう。

一生懸命練習しても上達しない、あるいは練習のしすぎで指の痛みなどの不調が出てきてしまった……それはもしかしたら、身体の使い方の問題があるのかもかもしれません。そこで今回は、よりよい演奏のために、演奏する「からだ」にフォーカス。日本人と西洋人の身体の使い方の違いにはじまり、解剖学的視点、脳科学、呼吸法に至るまで、さまざまなタイプの書籍をご紹介します！

◆「目からウロコ」のピアノ奏法

「オクターブ・連打トリル 重音も即克服！」
(馬場マサヨ 著/ヤマハ 1365円)



本書では、ピアノという楽器がそもそも西洋のものであることに着目。その

上で、ピアノを弾く上での身体の使い方やピアノの扱い方、リズムやハーモニーの伝え方について、日本人と西洋人の違いを明らかにしながら、無理なく演奏力を向上する方法が解説されています。その内容は、例えば姿勢ひとつをとっても、日本人と西洋人では対照的な違いが多々あり、ある意味衝撃的でもあります。

また、「ピアノを弾く上でのさまざまな悩み」に答えた「悩み相談室」にも多くのページが割かれ、読者に寄り添った内容となっています。

◆よくわかる。ピアニストからだ理論

「解剖学的アプローチで理想の音を手に入れる」
(林 美希 著/ヤマハ 2100円)



本書は、ピアニストでありセラピストでもある著者が、解剖学的な視点から演奏習慣を見直し、日本人の特徴にあわせた上手な身体の使い方を説き、身体にあわせた具体的な練習法などを解説した一冊。

本の内容をより確実な知識として定着させるため、例えば手の骨の構成などをそれぞれ記入するなどのドリルコーナーが設けられているのも非常に楽しくてユニークですね。

ピアノの演奏法に悩みのある方、腱鞘炎などの故障を繰り返している方が、今日の練習から実践できる一冊です。

◆ピアニストの脳を科学する

超絶技巧のメカニズム
(古屋晋一 著/春秋社 2100円)



医学博士にして「ピアニストであり、現在ドイツにて研究を重ねる著者が、脳科学・身体運動学の視点から、「ピアニストの脳と身体が」

「自分が」
「どうして」
「どのように」
「働いている」
「のか」とい
「うことを」
「さまざま

な実験と調査を駆使して探求した一冊。最新の研究成果にもとづくその内容は、まさに「目からウロコ」の連続！ また、「ピアノ演奏だけにとらわれない豊富な話題は、脳のトリビア的読み物としても楽しめる一冊です。」

◆自分の音、聴いてる？

発想を変えるピアノ・レッスン
(山本美芽 著/春秋社 1890円)



本書のタイトル「自分の音、聴いてる？」は、著者が自身がかつて、師

事していた先生に言われた言葉だそう。本書では、その「聴く力」に着目。第一線で活躍するピアニストや教育者たちへのイン

タビューや、レッスン指導の現場への取材を通じて導き出した、「ピアノ上達のためのヒント」が説かれています。音楽ライターである著者ならではの、幅広い分野からの取材情報と考察が魅力の一冊。

◆ピアノ演奏のための

ボディ・チューニング DVD付
(平尾はるな 監修 フィジカル・トレーニング 監修 荻山悟史/ヤマハ 2730円)



本書は、ピアノという楽器を使って演奏すること、フィジカルトレーニングの

考え方を取り入れ、ピアノの音色や表現力を磨く基本的な体の使い方や、ストレッチやバランスボールなどを使った簡単なトレーニング法を、本とDVDとでやさしく解説。それぞれのエクササイズがごくシンプルに、わかりやすくまとめられているので、気軽に取り組めるのも好ポイントです。

◆良い音は良い姿勢

良い呼吸でつくられる

(眞々田昭司 著/共同音楽 1575円)

気功家/武術家であり、各地の音楽セミナーで特別講師も務める著者が、長年研究してきた呼吸法や姿勢、構えについて、演奏者や学習者向けに、敢えて音楽家が考え



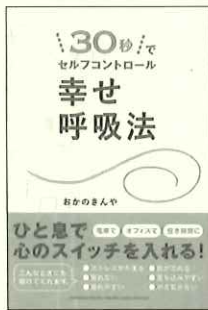
な写真とともにわかりやすく解説されています。

ない観点から書かれたという一冊。それぞれのエグササイズが、豊富

◆30秒でセルフコントロール 幸せ呼吸法 (おかのきんや 著/ヤマハ 1260円)

レッスンの合間に、そして演奏前、演奏時など、「呼吸」を大切にしたい場面は意外と多いもの。

本書は、漫画家にして呼吸法愛好家である著者が、30秒からできるやさしい呼吸法を説いた一冊。訓練や練習を必要とせず、電車の中で、オフィスで、どこ



でも手軽に取り組めるものばかりが集められています。しかも、健康、美容、精神の安定などにも効果抜群。理論と実践の両面から、自然と効果を実感できます！

◆解決！演奏家の手の悩み

「ピアノの症例を中心に」

(酒井直隆 著/ハノンナ 1260円)

日本初の音楽家専門外来で、30年近くにわたり人間工学と診察の双方から音楽家の



手を診てきた「手のドクター」が、楽器を演奏する人が直面する腱鞘炎やバネ指、肘の痛み、手のひらの筋肉痛、関節痛、腰痛、しびれ、肩こりなどのさまざまな身体の悩みに、症例別に答えた一冊。演奏を休まずに、いかに症状を緩和していくかがわかりやすく解説されています。雑誌「月刊シヨパン」に連載されていた記事の単行本化。

◆ピアノを弾く手

ピアニストの手の障害から現代奏法まで (酒井直隆 著/音友 1890円)



一方、こちらは、同じ酒井先生による著作で雑誌「ムジカノヴァ」連載記事の単行本化。ピアノの画期的な発展と演奏法の進化、そしてピアノ教育の普及の中で、人々がどのようにピアノと格闘し、時には手を痛め、またそれを克服しようとしてきたかを、人間の手の仕組みと楽器としてのピアノの発展をまじえ、豊富な写真や図版とともに解説されています。巨匠と呼ばれるピアニストの面々の手のエピソードも非常に興味深い内容となっています。

(取材・文 LPO編集室)

LPOの今月はコレに注目!! 第80回

人気曲集 「きらきらピアノ」シリーズがついにCD化。演奏は世界的ピアニスト・三船優子さん!

CD 「きらきらピアノ」シリーズ (全8巻)



ピクチャーエンタテインメント 各1260円 好評発売中!

ピアノをはじめた子どもが、初期の段階からさまざまな響きに出会うことで、どんな響きも幅広く受け入れられる「柔軟な耳」と、音楽を聴いて自由に「感じる心」を育てたい、という想いを込めて作られた「きらきらピアノ」シリーズ。これまでの曲集とはひと味違う響きのアレンジや幅広い選曲が大好評ですが、この度、その全楽曲を収録したCDが発売になりました!

演奏を手がけられたのは、世界的ピアニストの三船優子さん。今回のレコーディングは3日間で全178曲を収録という、大変なハードスケジュールだったとか。しかし、曲集の作者・轟 千尋さん立ち会いのもと、すべての楽曲の音やアーティキュレーションのひとつひとつまで、お二人で意見を出し合いながら、こだわって録音が進んでいったそう。

実際にCDを聴くと、本当にそれぞれの楽曲が表情にとみ、まさにキラキラ輝く仕上がりとなっています! そして、ブックレットには、轟千尋さんによる「演奏のポイント」も特別収録。充実の内容となっております!

♪ピアニスト・三船優子さんコメント

全178曲もの収録は大変な作業でしたがどの曲も愛しく、心をこめて弾けた素晴らしいピアノ曲集でした。選曲もアレンジも、子どもたちがいかに楽しく練習に取り組めるかが丁寧に配慮されており、さらにCDを聴いて頂くことにより、楽譜に並んでいる音符が一気にファンタジーの世界へと導いてくれることと思います。やっぱりピアノって楽しい! ピアノ大好き! と、私自身も改めて思いました。

「きらきらピアノ」シリーズ



☆楽譜☆

きらきらピアノ 子どものピアノ名曲集 (全音 各840円)

- ①バイエル初級から中級程度
- ②バイエル中級から上級程度
- ③バイエル終了程度
- ④ブルクミュラー程度
- ⑤ソナチネ程度

きらきらピアノ 子どものポピュラーメロディーズ (全音 各945円)

- ①バイエル初級から中級程度
- ②バイエル中級から終了程度
- ③ブルクミュラーからソナチネ程度

☆CD☆

(ピクチャー 各1260円)

- 名曲集① VICC-60827
- 名曲集② VICC-60828
- 名曲集③ VICC-60829
- 名曲集④ VICC-60830
- 名曲集⑤ VICC-60831
- ポピュラー① VICC-60832
- ポピュラー② VICC-60833
- ポピュラー③ VICC-60834

新刊&おすすめ本コーナー

おすすめの音楽書

recommend!!



●バスカル・ドゥヴァイヨンの ●ショパン・エチュード 作品10の作り方

ショパンのエチュードOp.10の各12曲を、料理のレシピに見立て、その特徴と具体的な練習方法を、ユーモアを交えて解説。

雑誌「ムジカノヴァ」での好評連載の単行本化。連載記事から大幅に加筆修正をおこなったほか、著者の意図がイメージで伝わりやすいイラストや、練習アイデアの譜例も満載!

(P.ドゥバイヨン 著、村田理夏子 訳/音友 1680円 1/中)

●音楽大学・短大・高校音楽科 入試問題集 2012年度

全国の音楽大学、教員養成系大学、短大、高校音楽科の2012年度入試に出題された問題を、音楽関係科目を中心に掲載。(音友 6825円 発売中)

●音大・音高受験生のための 楽典 2012年度
入試問題付
丁寧な解説と過去入試問題を含めて、苦手分野の完全克服を目指します。
(パンセアラ・ミュージック 3360円 発売中)

* 教本・曲集 *

●音感レミファソラシド ききとりワークブック① 《CD対応/歌あそびのヒントつき》

CD「音感レミファソラシド」(ピクチャー、2095円 品番・VCP-65082)に対応したワークブック。各課題を楽しくこなしていくうちに自然な形で音符の聴き取りができるよう導きます。

(遠藤啓子 著/サーベル 998円 1/中)

●こどものスケール・アルペジオ

導入期や初級の子どもたちが、音感や調性感、自然な奏法を習得できるよう編まれたスケールとアルペジオのテキスト。子どもが挫折しがちな点について導入練習を用意し、無理なく楽しく取り組める。

(根津栄子 著/音友 1470円 1/下)

●音楽の基礎学習プリント 書いて覚える徹底!!楽典④

1日3枚、2週間完結で、楽典のちず気さが広く確実に身につきます。中学生全学年に対応。

(池田奈々子 著/ドレミ 840円 1/下)

●わ・おん・ぱれーど

連弾を通して、和音の面白さ、楽しさを実感でき、和音についてもっと詳しくなれる仕掛けがいっぱいの連弾組曲集。

(伊藤康英 著/音友 1680円 1/下)

●月刊Pianoプレゼンツ 連弾であそぼ・う!

超楽しい!!!ハノンおもしろアレンジ!
普通の練習で使う「ハノン」を、「舞踏会風」「ボサノバ風」「タンゴ風」などの連弾形式でもっと楽しく! 参考演奏とセコンドのみのカラオケ音源が収録されたCDつき。

(ヤマハ 1680円 発売中)

●アナリーゼの技法 パッサ/シンフォニア

画期的なチャートの採用で抜群にわかりやすいアナリーゼ楽譜。好評の「インヴェンシヨ」に続く待望の続刊。

(鷗崎庚一 著/学研 1680円 1/下)

●ピアノ連弾 中上級 モーツァルト・イン・デュオ

モーツァルトのピアノ作品から交響曲までを、華やかに弾きごたえあるピアノデュオにアレンジ。

(ヤマハ 1890円 1/中)

●ラヴェル 序奏とアレグロ

【ピアノ/ソロ/4手連弾/2台ピアノ】
ラヴェル自身による2台ピアノ編曲版のほか、ピアノ編曲3バージョンを収録。

(小杉裕一 校訂・解説/ヤマハ 3360円 1/中)

●ピアノ 中上級

JAZZアレンジで弾く 永遠のスタンダード
「上を向いて歩こう」「イマジン」など、世界中のスタンダードナンバーを、お洒落でJazzyにアレンジ。

(ヤマハ 1890円 1/中)

●ピアノ オトナピアノ/NHKテーマセレクション

～「花は咲く」「栄光の架橋」ほか～
「純と愛」ほか、おなじみのNHKテーマ曲を、指番号とドレミふりがな付き、運指法にもこだわったやさしいアレンジで。初級向き。

(ヤマハ 1680円 1/下)

●ピアノ もっとやさしいオトナピアノ

往年の名作シネマ
～「ムーンリバー」「虹の彼方に」ほか～
複雑なリズムの曲をなくし、右手・左手ともほとんど単音の超カンタンアレンジ。

(ヤマハ 1575円 1/中)

* ポピュラー曲集 * その他

●ピアノ 映画「さよならポピュラー」

劇中で演奏される「月の光」「アラベスク」を、岬洋介役で出演する清塚信也氏が完全監修・解説。(ヤマハ 735円 1/中)

●ピアノ 中級 保存版 これ1冊でOK☆ イベントに役立つ シーン別定番曲

結婚式や卒業式、ちょっとしたパーティまで、イベントに役立つ定番曲を、シーン別に収録した保存版。(ヤマハ 1995円 1/中)

●レミゼラブル/映画版

クロード・ミシエル・シエーンベルクのサウンドを、ピアノと歌で楽しめるオフイシヤル・スコア。(ドレミ 2100円 1/下)

●シルバーエイジのための「カンタン」

映画音楽 Vol.2 ～JCAAコンサート
「ピアノ版」～
「愛を奏でて」「タラのテーマ」などが、錚々たる作編曲家たちによってバイエル上級程度にアレンジ。全21曲。(社)日本作編曲家協会 編/学研 2310円 1/下)

●マイメモディ

・おんがくのと2だん/4だん シール 各294円
・月謝袋 53円 ・レッスンシール 158円
・レッスンノート(シール付き) 347円

(すべてヤマハ 1/中)

●たまごっち おんがくノート 2段/4段
※シール付き(シンコー 各284円 1/中)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦くださいませ。

※価格はすべて税込金額での表示となっております。